

# 広報 染谷 くにか

そめたに

ぜひ一緒に、  
稲敷市を良くして  
いきましょう  
(^^)/



## 私の政治理念

- 声なき声をひろい、市民目線で発言できる政治家であること
- 市民にひらかれた市政を目指し豊かさを市民に還元できる政治家であること
- 政治家として学びつづけること

## 2023年一般質問 総まとめ

### 【第1回定例会 2023年3月】

#### 航空機騒音問題において隣接区域拡張をすべきと考えますが市の見解は？

答弁＞

成田国際空港株式会社（NAA）と協議中。千葉県側での事例を参考とし、最大限の範囲拡大を目指す。現在の隣接区域で（サッシなどの補助金が）未申請の世帯の取り扱いについても協議を行う。

拡大に向けて進行中です！詳細は追ってお知らせします。

#### 成田国際空港株式会社から受けている交付金の利用細目の開示について

答弁＞

当市ホームページ上で用途の一覧を公開している。

#### 過疎地域に指定された市として、将来可能性を生み出す取組について

答弁＞

成田空港では令和10年度末の目標として、B滑走路延伸、C滑走路の供用開始に伴う空港の機能強化以降への備え、職場環境の整備に加え、就労人口の拡大（現状4万人→最大7万人を想定）を掲げ取り組みを始めている。成田空港との交流を深め、かつ成田空港で働くことを考えてもらうきっかけとして小中学生をターゲットとした、「航空業界学習事業」を検討。稲敷市に定住しながら成田空港で働ける環境を整備し、空港との共存共栄に向けた取り組みを実施することが、過疎化していく地域への対策になると考えている。

航空業界学習事業が6月10日に実施されました。76組152名のご参加いただいた皆様ありがとうございました。次年度以降も、より多くの子供達に体験してもらえよう協議中です。

#### 働く場と住む場所の確保に関する取組について伺います

答弁＞

新庁舎周辺地区と稲敷工業団地地区で地区計画を策定。決定されると、市街化調整区域であっても建築物等の建築が可能となり、企業や商業施設の立地が可能になるため雇用の場の確保と住民の利便性向上が期待される。

・公営住宅整備について  
老朽化も進んでおり、新たな住宅支援策について柔軟に検討する時期

・工業団地整備について  
分譲可能は残り1区画。  
圏央道4車線化により企業立地ポテンシャルが増加→さらなる産業用地の整備へ

・地区計画策定について  
角崎地区と犬塚地区の地区計画を来年度中の都市計画決定に向けて進行中

・住宅整備について  
子育て支援住宅の実施に向けて準備中

稲敷市で働きながら、稲敷市に住む！この環境を整えていくと、人口減少に歯止めがかかるかもしれませんね(^\_^)

#### 市長自らの情報発信に関する今後の取組について伺います

答弁＞

議員ご指摘のトップセールスによる情報発信は、私も大変重要であると考えている。市長の持つ「市民の皆様身近な存在であり」かつ「市の長である」という特性を活かし、自らが先頭に立って映像を活用した新たな情報発信に取り組むとともに、情報発信強化を図るための体制づくりに取り組む予定。

特に「市のトップリーダーとしての熱い思い！」これこそが市民が待っていることですね(^▽^)/市長は、東京都葛飾区で行われる「産業フェア」や鹿島スタジアムで行われる「稲敷市の日」にも積極的に出向いていらっしゃいました。江戸崎かぼちゃやブルーベリー、浮島レンコン、ミルククイーンなどの農産物や、加工品であるあげ餅や佃煮をはじめとする稲敷が誇る特産品を販売するなど、稲敷市のPRについても意気込みを感じます！

さらに稲敷にはサッカーファンやサッカーをやっている子どもたちも多いです。年一度といわず、鹿島の選手が稲敷っ子と触れ合える機会ができるよう市長、お願いします！